

- 教育目標
- ① らこう世界へ
 - ② びようと
 - ③ くろう夢を
 - ④ えよう自分を

紙面から

- 未来をつくる子供たちの
学びと育ちを支えます…………… 1
- がっこうのあたらしいにちじょう 他…………… 2



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、子供たちはかけがえのない時間を家庭で過ごすことになり、新たな学びに出会うことや友達とのかかわりをもつことができずして。私たちは、新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならないという認識に立って、子供たちの新たな学びと健やかな育ちの場をつくっていくことが求められています。

日野市教育委員会では、子供たちが安心して登校できるように、新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大防止対策を進めてまいります。そして、子供たちの主体的な学びを進めるために、“日野市 未来に向けた学びと育ちの

基本構想”で示された理念を大切に活動を進めていきます。

日野市立小・中学校では一人一人にあった多様な学びと学び方を大切に、教科の本質を追求した授業を推進し、対話を通して多様な人がつながり、知恵を出し合って新たな学びと創造的な活動を大切にしていきます。そして、地域の皆様と一緒に地域を感じ、考え、地域と結び付いた教育活動を展開していきます。

未来をつくる子供たちの学びと育ちを支えるため、保護者・地域の皆様、そして市民の皆様におかれましては学校教育への支援をいただきますようお願いいたします。

！子供たちの学びを支えるために

- (1) 夏休み期間を短縮し、学びの時間を確保します。
夏休み期間
8月8日(土)から8月23日(日)
- (2) 月1回程度、土曜日に授業を行います。
- (3) 学校ごとに子供たちが集中して効率的に学べるよう、授業時間を工夫します。

【各学校の例】

- 授業時間を5分短縮し、7時間目を実施するなど、短い時間で効率的に授業を行います。
- 15分程度の短い学習時間を設けます。
- (4) 家計が急変した世帯の教育費を援助します。

！ご家庭でも一緒に

- (1) 毎朝の検温と健康観察をして、健康観察カードを学校にご提出ください。
- (2) 風邪の症状等がある場合は登校を控えてください。
- (3) 子供たちの学びを支えるために、お子様の学習内容を学校と共有して、励ましてください。
- (4) わからないところがある場合は、先生に聞くよう声をかけてください。



！たくさんのありがとう

学校再開にあたり、保護者・地域の皆様にはたくさんのマスクを寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。

臨時休業期間中、日野市内の飲食店がお弁当(実費)を学校や学童クラブに届けてくださいました。この事業は、学童クラブと学校の居場所事業を利用している子供たちと保護者を応援しようと、日野青年会議所の皆様が中心となって始まりました。

新型コロナウイルスのために、これまで経験したことのない生活を、市民の皆様が支えてくださっています。



！安全と安心のために

- (1) 集団感染のリスクが高まる3つの条件(密閉・密集・密接)が同時に重なる場を避け、一つ一つの条件が発生しないように配慮します。
- (2) 教室内では、児童・生徒の間隔をできるだけ1m以上保つように座席を配置します。また、学習活動が対面とならないよう配慮します。
- (3) 休憩時間だけでなく、授業時間内に2回程度、換気を行います。
- (4) マスクの着用、手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底します。
- (5) 使用した教材、机・椅子、ドアノブ、水道の蛇口等の消毒を行います。

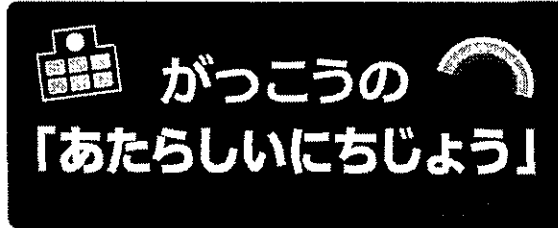
自分のペースで学び、 そして友達と学び合う学校

日野第四小学校



子供たちは、学校再開を迎えてから、友達に会うことのできる日常をととても大切に過ごしています。「もっと勉強したいなあ。」「久しぶりに勉強したな。いっぱい書けたな。」「ちょっとむずかしいな。」「友達と会えてうれしい。」様々な声が飛び交いながら元気に過ごしています。

日野第四小学校では、児童ができる楽しさ・分かる楽しさを実感できる日常を目指しています。理科でも国語でも『学び合い』の時間を大切にしています。



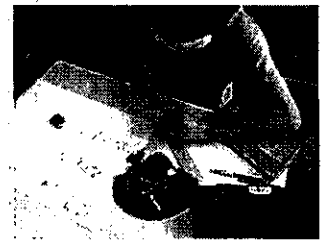
子供たちの 豊かな感性を育む

仲田小学校



「蚕に名前をつけたいな。」「この蚕だけ小さくて心配です。」等、今まで触れなかった3年生の子供たちが、育てていくうちに蚕に愛情をもち、手のひらに乗せてかわいがっている姿が見られます。「小さいのに、糸をはいているよ。」「新しい桑の葉に、すぐ移ってきたよ。なぜかな。」等、たくさんの気付きが生まれています。

講師の先生は、「子供たちには五感で感じさせたいです。蚕を持ち帰って愛情をもって世話をしてきたことも豊かな気付きにつながっているようです。」と話されていました。



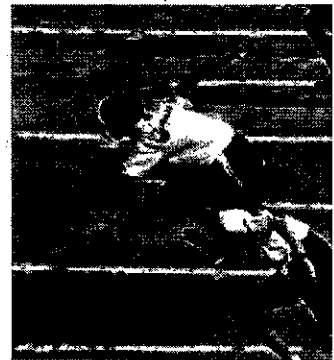
学校の存在価値は、生徒がいてこそ生まれる

大坂上中学校



学校が再開されました。学校生活の大きな楽しみである給食も始まり、静まり返っていた学校に再びいのちが吹き込まれたかのように生徒たちの笑顔が戻ってきました。6月当初は緊張気味だった1年生も、毎日登校するうちに中学生としての自覚が芽生え、元気よくあいさつする場面も多くみられるようになりました。感染予防対策として、健康チェックとともに、机やイス、水道の蛇口、手すりなどを消毒しています。授業では生徒たちが近距離で対面しないように、グループ学習や話し合い活動は制限されていますが、主体的な学びを実現できるよう工夫した授業を進めています。

『坂中生の良さ』は礼儀正しいこと、そして明るくエネルギーに満ちあふれているところです。休業中の学力保障をしっかりと行いながら、行事や部活動など生徒の活動もできる限り大切にしていきたいと考えています。

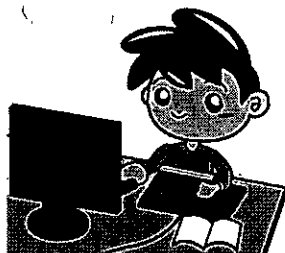


個別学習支援システム 「インタラクティブスタディ」

全ての学校の児童・生徒は、自分のペースで学びを進めることのできる個別学習支援システム「インタラクティブスタディ」を、学校だけでなく家庭でも利用することができます。

受験を控えた中学3年生には、オンライン教材「スタディサプリ」を無料提供します。スマートフォンやタブレットパソコン等から利用でき、家庭から先生に質問することもできます。

家庭に通信環境が無い中学3年生には、モバイルWi-Fiとタブレットパソコンの貸出しもしています。



あたらしい夏の給食 ひのつ子夏レシピ

子供たちの大好きな美味しい給食を、7月21日からの暑い期間も提供します。給食スタッフは、子供たちの期待に応えるよう、元気に夏を過ごせるよう、夏の給食に挑戦します！

